

メタボリックシンドロームを想定したマルチプルリスクファクター患者における高血圧薬の使用実態に関する研究（第5部）に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

当院では日本大学薬学部と共同で、高血圧治療薬の使用実態と高血圧症の治療成績について調査しています。当院は研究協力機関として、日本大学薬学部にご来院された患者さんが服用されておりますお薬の処方情報、診察室で計測している血圧値を提供しています。使用させていただく情報の中に、個人を特定するような情報は含まれていません。

調査したデータは当院薬剤部および日本大学薬学部にて厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記へご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

ご心配な点や不明な点がございましたら、下記の相談窓口までご相談ください。

調査期間:	2018年6月～7月 2020年6月～7月
目的:	高血圧治療薬がどの様に使われ、どれ位の治療実績があるかを調べます。
対象となる患者さん:	当院外来に受診している高血圧症患者さんで、高血圧治療薬を処方されている方
調査項目:	処方されているお薬、診察室での血圧、過去に経験された病気の種類
情報提供機関:	日本大学 薬学部
研究期間:	2019年9月～2023年3月

独立行政法人 国立病院機構

埼玉病院

〒351-0102 埼玉県和光市諏訪 2-1

TEL:048-462-1101(代表)

相談窓口: 高橋邦雄(薬剤部長)

荒川基記(研究代表者)